

# 劇団道化座通信

## 猫からの手紙



2012年第3号 夏



一般社団法人 劇団道化座

〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町4-4-7

TEL/078-803-2458 FAX/078-803-2459

いよいよ、夏真っ盛り!! 暑さ厳しい毎日ですが、皆さま、お元気でお過ごしのことと存じます。

5月は【IWAYA】スタジオでの<のいえノイ工 No.155>「楽屋」公演に多数のご来場をいただき、有難うございました。道化座オリジナルとは異なる清水邦夫作品の上演でしたが、開場の狭さもあってか「迫力があって楽しめた。」とのご意見を多数頂戴しました。久々にスタジオで大人の作品を無事に上演でき、とても嬉しく思っております。道化座一同、皆さまのご支援に感謝申し上げます。

ホッとする間もなく、道化座は関西圏内の移動公演に出発、作品は「父と暮せば」「スーホの白い馬」に「おはなし劇場」です。台風が接近したり、大変なことも多々ありましたが、どの公演も子どもたちや先生方の明るい笑顔に包まれて無事終了。私たちの芝居で皆さんの素敵な笑顔に出会えるなんて、嬉し〜い!!

さて、9月は西宮北口にある兵庫県立芸術文化センター阪急中ホールでの本年度舞台芸術団体フェスティバル参加公演は、道化座シリーズ《家族》より「約束」を上演します。渡辺鶴が紡ぎだすらんわりあったか“家族の愛”の物語です。「そんな、アホなあ〜」と笑いながらも、家族のぬくもりを感じて頂ければと願っています。暑さこめげず稽古に励みますので、どうぞ、皆さまのあたたかい応援をよろしく願いたします!!

どうぞ、皆さまもお身体を大切に猛暑を乗り切ってくださいませ。

■5月の「楽屋」公演は、「迫力があった」「エネルギッシュな舞台」「臨場感があった」「可笑しくて、切なくて、そしてたくましい…」「鬼気迫るオーラ」「間近での熱演に感激」等々たくさんのご感想を頂戴しました。どなたの感想もホント嬉しいデスよ〜!! また、間近で観られるスタジオ公演をもっと観たいというご意見やご感想も多く、「のいえノイ工」公演に今後力を入れていきたいと思います。

■芝居の稽古以外に、台本やプランはもちろん、衣裳や小道具、音楽、舞台セットに照明、チラシやパンフレットに至るまで、本番を迎えるにはやらなきゃいけないことが山ほどあって、その上、道化座サンは少人数な癖に、このほとんどの仕事を手作りやっちゃおうとするので、みんな、手いっぱい目イッパイ!! 欲張りなのかなあ〜? でも、衣裳一つ、小道具一つ、出来上がったものは世界に一つのオリジナルなのです! またそのオリジナルがピタッと芝居にハマッタ時には、人知れずニタツとほくそ笑んだりして……。何と言えよいのでしょうか? ムムムムッ、とにかく格別の喜びなんですヨ〜ン。ホント。その上、そのオリジナルが本番でお客様楽しんでもらった日には、そりゃあもう絶好調の大喜びです。喜びを共有して頂けるお客様があってこそデス。やっぱり、お客様は神様だあああ! さてさて、9月の「約束」公演はお客様に共感して頂けるか……それが大問題!!道化座一同、頑張りますね〜。ご期待下さい!!

■2月「スーホの白い馬」公演は、KIDSプログラムの子もたちも加わって活力ある舞台となりました。

来年は2月に「スーホの白い馬」公演を明石(子午線ホール)と神戸(灘区民ホール)で予定しています。両公演とも、ぜひ子どもたちにも加わって貰おうと、10月より「KIDSプログラム2」として子どもたちを対象に演劇ワークショップを行います。お芝居の大好きな子どもたちに、ぜひ、参加して貰いたいなと願っています。

劇団道化座

KIDSプログラム



ワークショップに参加して、お芝居に出演しちゃお〜。

# 飛び出せ、 舞台へ!

参加費/無料

応募資格/小学3年生~中学3年生